

新スタッフと新取組で キャンプ場がパワーアップ!

毎年6月から9月までの期間、幌新地区の「ほたるの里オートキャンプ場 ほたるキャンパス」は多くのキャンパーさんにご利用いただいています。今年も新しいスタッフと新しい取組で、昨年よりも来場者を増やすことができました。今回はその様子をご紹介します。



▼最大定員10名のコテージ



ほたるの里オートキャンプ場とは、ほろしん温泉から徒歩3分程度の場所にあるキャンプ場で、7月から8月は近隣でほたるを観賞できることが最大の魅力です。メインエリアである「ほたるの里」と、200メートルほど離れた高台エリア「いこいの森」の2エリアがあり、フリーサイトやカーサイトのほか、売店併設の管理棟、サニタリー棟、カナダ製トレーラーハウスを使用したコテージ3棟があります。

スタッフの紹介

キャンプ場では「地域おこし協力隊」の3名が活動をしています。

秋山遥登 隊員

令和5年12月1日着任。沼田町への移住とともにYouTuberチャンネル「きたのもり移住生活」を開設。キャンプ場の取組や沼田町に関する情報発信を行い、現在の登録者は1500人超。

佐々木隆光 隊員

令和6年5月1日着任。幌新コンシエルジュとして幌新地区の各施設で開催されるプログラムのサポート等を行う。秋山隊員とは大学時代からの友人。

鈴木円佳 隊員

令和6年6月1日着任。株式会社alphaに所属し、商業支援員として活動中。女子キャンパー向けの料理教室等を開催する。管理栄養士。

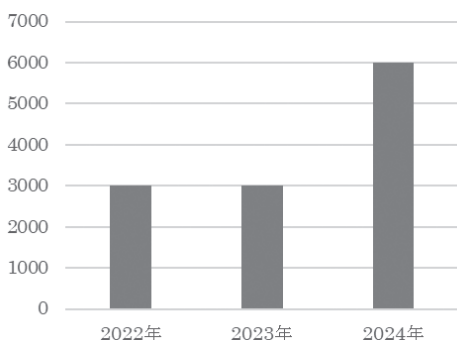


▲地域おこし協力隊

佐々木隆光 (左)・秋山遥登 (中)・鈴木円佳 (右)

3名は、来場者が増えるようなイベントを企画し、コツコツとSNS等で情報発信を行ってきました。今年行った具体的な取組を次のページで紹介します。

ほたるの里オートキャンプ場
来場者数推移



取組の紹介

- 12月
 - ・YouTubeチャンネル「きたのもり移住生活」開設
- 1月
 - ・期間限定の冬季キャンプ場オープン
- 2月
 - ・冬季キャンプ場クローズ
- 3・4・5月
 - （延1000人が冬のキャンプ場を楽しむ）
 - ・SNS等で沼田町に関する情報発信
 - ・キャンプ場オープン準備
- 6月
 - ・キャンプ場オープン
 - ・リヤカーバー完成
 - ・キャンプ場LINE予約システム運用開始
 - ・キャンプ場公式サイト開設
- 7月
 - ・キャンプ場ネット予約システム運用開始
- 8月
 - ・キャンプ場Instagram開設
 - ・ファイヤーピット完成
- 9月
 - ・「水鉄砲バトル大会」開催
 - ・「ブラックアウトキャンプイベント」開催
 - ・「きたのもりフェス」開催
- ・キャンプ場クローズ

他にも、「ほろしんこども祭り」や、毎週土曜日には「焚き火マシュマロ体験」も実施しました！



▲リヤカーバーはキャンプ場の新名物！

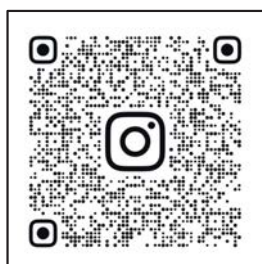


◀心が一つになるキャンプファイヤー

このように、これまで電話のみの受付となっていたキャンプ場の予約をオンラインでできるようにしたり、子ども向け・家族向けのイベントを定期的に開催したり、今年からは場内で焚き火を行えるようにするなど、多くの方に「行ってみたい」と思っていたいただき、自分たちの顔を出しながら情報発信することで安心して来場していただけるための環境づくりに取り組んできました。

今後の活動
 キャンプ場は、9月いっぱいでの今年の営業を終了しました。今後協力隊3名は、来年のキャンプ場オープンに向けて新しいイベントの企画や、新しくアウトドア活動を行う方向けのプログラムの開発を行っていきたいと考えています。

これからもYouTubeやSNS等で情報を発信していきますので、町民のみなさまにご覧いただけますと幸いです。



Instagram



LINE



YouTube

◆お問合せ先 産業創出課 電話 35-2155